

< 内定先 >

ゼネコン

< 県内就職おめでとう！キャンペーン >

とっとり就活体験記（23卒）



専修学校
<理系>



とっとり就活に
「とっとりふる」を
活用しました！

① 鳥取県での内定先を選んだ理由を教えてください。

地元（米子市）の会社で、小さい頃から存在は知っていたため、その会社のインターンシップに試しに行ってみようと思ったのがきっかけでした。インターンシップを通して、社員さんの人柄や仕事のやりがいを知り、この会社で働きたい、と第一希望として出願をしました。

② 就職活動はいつ頃から、どのように進めましたか？ 内定獲得までの道のりを教えてください。

専門学生1年目の3月頃から様々な会社（姫路市の会社2社、鳥取県の会社を3社）のインターンシップに参加しました。専門が2年で卒業予定でしたが、もう1年専攻科に進むことにし、3年目の5月に第1希望の会社面接をし、6月に内定をいただきました。

③ 就職活動をする上で役立つツールを教えてください。

とっとり就活ナビ
各企業 HP

④ 就職活動をするにあたって「頑張ったこと」「工夫したこと」を教えてください。

面接の受け答えのための文章作りに特に力を入れました。自分の強み、長所、会社に対しての気持ち etc…すべてを文章としてまとめることで、整理整頓するだけでなく、それを励みにして頑張りました。おかげで実際の面接でも緊張はしたものの伝えたいことはすべて伝えることができました。

⑤ やっておいで良かったこと、活かすことができた場面を教えてください。

1つ目は様々な会社のインターンシップに参加すること、2つ目は面接練習をしっかりとすること、です。1つ目は、会社同士を見比べて自分の仕事に対しての気持ちの方向性をきちんと決めました。インターンシップの中でも、実際の社員にわからないことはできる限りお伺いし、想像と現実のギャップがないようにしました。そのおかげで自分の理想とする会社に出願し、内定をいただくことができました。2つ目は18番の質問でも書いた通り、面接の受け答えをしっかりと文字に起こし整理することで、自分が伝えたいことが面接本番でも伝えることが出来ました。

⑥ これから就職活動を迎える学生へ、メッセージ・アドバイスをお願いします。

県外にいらっしゃる学生さんはまず、就職する時に地元に戻るか帰らないか、その2択から始まると思います。

私もたくさん迷いましたが、地元への気持ちが捨てられず、地元を選択しました。

人生1度きりです。後悔のないよう選択してください。

また、面接の練習、本当にやれるだけやるべきだと思います。練習不足で自己アピールが出来なかった、というのが無いように、自己分析をしっかりとこなってください。今の時代、本だけでなく、YouTubeやネットなど様々なインプットの手段があります。最高の自己主張ができるよう、頑張ってください。応援しています！